

メタバースで仕事と暮らしは 何が変わるか

JR東日本「Beyond Stations構想」

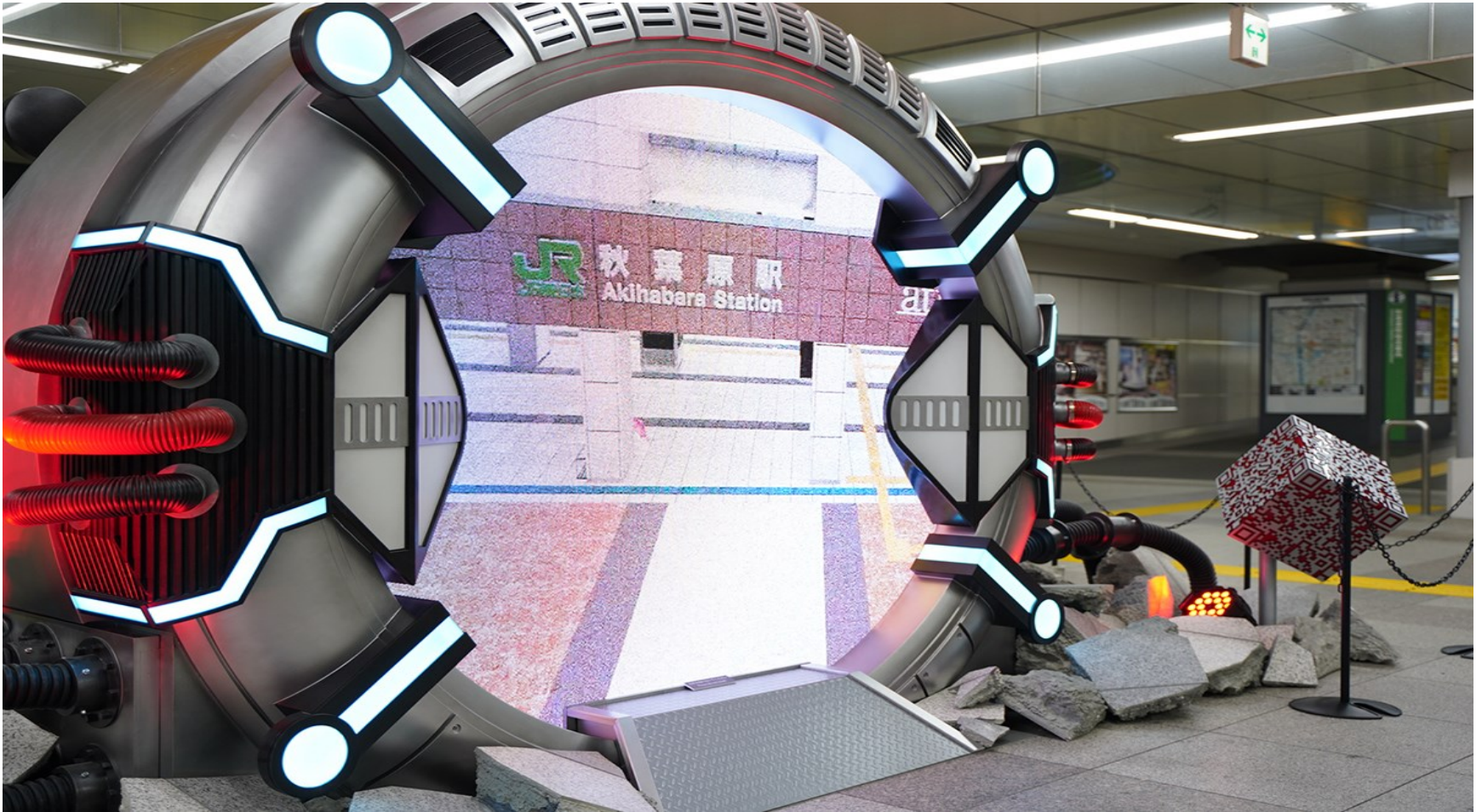
1. 1月講演に続き、
web全体の流れ
2. 基本となる仮想通貨
(暗号資産)
3. 今後の見通し

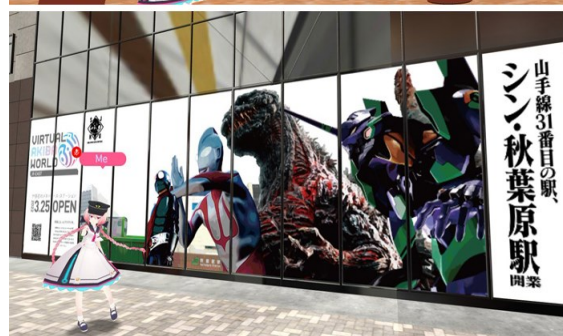
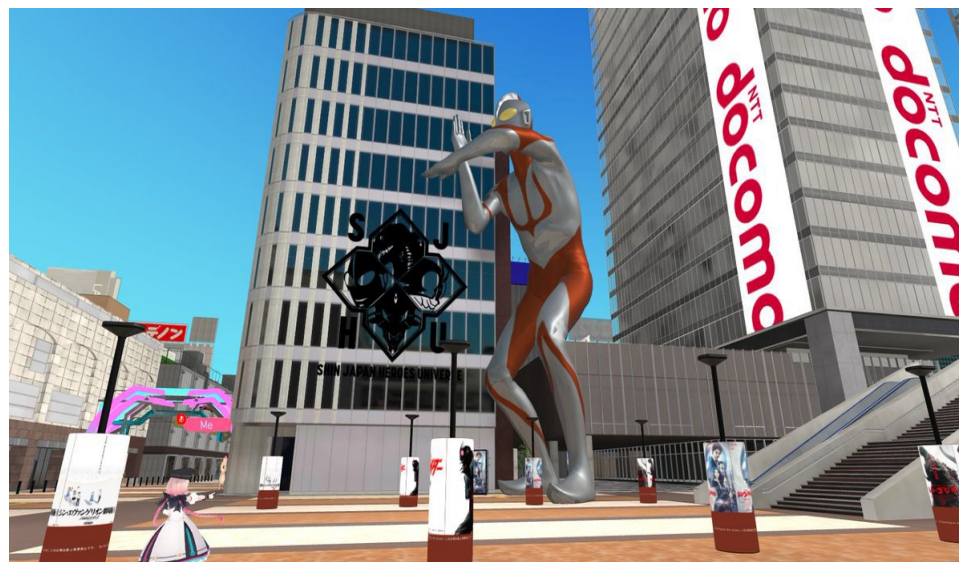


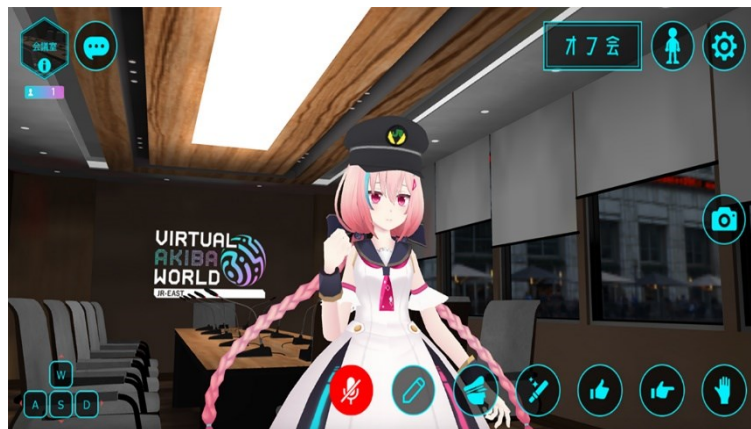
2022(令和4)年6月24日
日本文華学園 理事 青木 至

PC用アプリ、VRゴーグル、Webを通じて、
世界中から秋葉原を楽しめる。
バーチャル空間に買い物ができる店舗や
ギャラリースペース、広告用サイネージ設置

Virtual Akiba World







メタバースの現況

1. ユーザーはVR (Virtual Reality) ゴーグルなどを使い、自分の分身として動くキャラクター「アバター」として空間に入る。空間内では、他のアバターたちと交流し、買い物や仕事をする。アバターは手元のコントローラーで動かし、他のアバターとは音声で会話する。厳密な定義はない。

2. 現実世界と別の新しい空間をメタバースと呼ぶこともあれば、現実世界と仮想世界を融合した空間を指すこともある。仮想を現実世界と同じように体験することができる「VR技術」のほかに、現実の画像に文字や映像情報を重ねて表示する「拡張現実 (AR = Augmented Reality) 技術」などが用いられる。

3. 仮想の空間で楽しむオンラインゲームは広く知られている。ゲームにはシナリオがあるが、メタバー스는交流のための空間だ。注目が集まるメタバー스는、VRゴーグルや「ヘッドマウントディスプレイ」という装置を頭に着けて、自分のお気に入りのアバターで仮想空間に入り込むことが特徴といえる。

4. SF作家スティーヴンスンが1992年に発表した小説「スノウ・クラッシュ」で描いた世界が起源とされている。仮想空間の世界を舞台にした映画には、「マトリックス」のほか、「レディ・プレイヤー1」「フリー・ガイ」「サマーウォーズ」「竜とそばかすの姫」などがある。

5. 2000年代に登場した仮想空間「セカンドライフ」がメタバースのはしり。当時はネットの通信速度の遅さなどが足かせとなり普及しなかった。PCの処理速度が進歩し、「NFT(非代替性トークン)」技術が出て、仮想空間で「お金」(暗号資産＝仮想通貨)のやりとりでき、急速に脚光を浴びるようになった。

6. NFTとは画像や動画、音楽などを作成した日付や識別番号、所有者の履歴といった情報を改竄したり、コピーしたりできないように記録する技術で、デジタルデータにつける「証明書」だ。2021年10月、FBが会社名を「メタ」に変更、アバターで会議ができる「ホライゾン・ワークルームス」を手掛ける。

7. 日本でも大手百貨店やアパレルショップが「バーチャル店舗」を試験的にオープン。自分のアバターが店に入ると、アバター店員が迎え、リアル店舗で取り扱っているファッションを紹介してくれる。気に入った商品があれば、ネット通販のサイトへ飛んで購入することができるケースが多い。

8. 「バーチャルオフィス」で従業員たちが働く試み。従業員は自宅から出社し、それぞれの座席に座る。アバター同士が近づけば会話ができ遠隔地で勤務する従業員同士も、すぐ隣に座って打ち合わせする。今は視覚や聴覚再現に重きがあるが更に進めば、触覚や嗅覚も共有できるようになりリアルになる。

9. メタバースが本格的に普及するのは「5～10年はかかる」。VR用のゴーグルは世界に約13億台あるスマホに比べると、まだ普及は始まったばかり。VRゴーグルは重いので長時間装着は無理。小型で軽く、安全性の高いデバイス開発にしのぎを削っている。デバイスの進歩が待たれる。

10. メタバース関連の市場規模について、2020年時点は4787億ドル(約61兆円)だったのが、24年には7833億ドル(約100兆円)に拡大する可能性があるという予測を発表している。



表1 メタバースを利用した個人の収益機会

形態	概要	事例
クリエイター	運営者が準備した環境等を使ってメタバース内で利用可能なゲームやアバター、各種オブジェクトなどを開発・生産。課金や販売などで収益化。	Robloxなどのメタバース内ゲーム開発
サービスプロバイダー	メタバース内の店舗店員やガイドなど各種サービスをアバターとして提供。労働対価を得る。	clusterなど(メタバースイベントのアバターアルバイト等)
オルガナイザー	メタバース内に点在するさまざまな要素を集積し、新たな価値を創造するハブとして機能することで対価を得る。	(各種ボトムアップ的イベント企画等)
インベスター	メタバース内の土地や資産を投資対象として購入し、地代や転売益等で収益化。	Decentraland等
プレーヤー	メタバース内の活動(アイテム取得やステージクリア)がそのまま収益化(P2E)。	Web3系メタバースゲーム

メタバースで何が変わるか

<https://www.youtube.com/watch?v=WaB0pTYZb9k>



- ①メタバースとは
- ②なぜ今 社名をMetaに変えたのか
- ③SF映画のような社会は来るのか
- ④メタバースが流行る3つの理由
- ⑤セカンドライフは流行らなかったのに
メタバースが流行る理由
- ⑥メタバースが超えるべき3つのハードル
- ⑦メタバースと共に流行っていく仕事
- ⑧メタバースの流行によって斜陽になる産業
- ⑨ザッカーバーグが持つ隠し玉
- ⑩人類はどこに向かっているのか

---“web 1・0は「読む」、web 2・0は「書く」、web 3は「参加する」”

MVの始め方

- 1) 暗号資産取引所の口座開設
- 2) NFT、暗号資産の購入
- 3) 海外取引所の口座開設 & 国内取引所で買ったコインを送金
- 4) メタバーズ内通貨を購入する
- 5) 購入したコインを仮想通貨ウォレットに送って使える状態にする

メタバースで変わる仕事と暮らし



メタバース進化論——仮想現実の荒野に芽吹く…
バーチャル美少女ねむ

★★★★☆ 212

単行本 (ソフトカバー)

¥1,980

95pt (5%)

最短で6月4日 土曜日のお届け予定です

Amazon.co.jpが発送する商品を¥0以上注文すると通常配送無料



メタバース さよならアトムの時代
加藤 直人

★★★★☆ 144

単行本

¥1,650

50pt (3%)

最短で6月4日 土曜日のお届け予定です

Amazon.co.jpが発送する商品を¥0以上注文すると通常配送無料



メタバースとWeb3
國光 宏尚

★★★★☆ 169

単行本 (ソフトカバー)

ベストセラー1位 - カテリ

インターネット入門書

¥1,650

17pt (1%)

最短で6月4日 土曜日のお届け予定です

Amazon.co.jpが発送する商品を¥0以上注文すると通常配送無料

高評価商品



世界2.0 メタバースの歩き方と創り方
佐藤 航陽

★★★★☆ 284

単行本

¥1,650

50pt (3%)

最短で6月4日 土曜日のお届け予定です

Amazon.co.jpが発送する商品を¥0以上注文すると通常配送無料



NFTの教科書 ビジネス・ブロックチェーン・法…
天羽健介

★★★★☆ 478

単行本

¥1,980

93pt (5%)

最短で6月4日 土曜日のお届け予定です

Amazon.co.jpが発送する商品を¥0以上注文すると通常配送無料



60分でわかる! メタバース 超入門
武井 勇樹

★★★★☆ 11

単行本 (ソフトカバー)

¥1,320

40pt (3%)

最短で6月4日 土曜日のお届け予定です

Amazon.co.jpが発送する商品を¥0以上注文すると通常配送無料

閑話休題1

メタバースの中国語



https://youtu.be/pFRXGxwat_U

暗号資産(仮想通貨) Satoshi Nakamoto 中本哲志



2008年11月1日、暗号理論に関する雑誌にナカモトは電子通貨ビットコインに関する論文を発表。2009年1月3日、BTC運用が開始された。

Nakamoto, Satoshi (2009年5月24日).論文名

“Bitcoin: A Peer-to-Peer Electronic Cash System”

参考:坂村健教授「TRON」
東洋大学赤羽キャンパス

暗号資産概要

1. 「暗号資産(仮想通貨)」とはネット上でやりとりできる財産的価値で「資金決済に関する法律」にて、次の性質をもつものと定義。

1) 不特定の者に対して、代金の支払い等に使用でき、かつ、法定通貨と相互に交換できる

2) 電子的に記録され、移転できる。

3) 法定通貨ではない。

2. 代表的な暗号資産には、ビットコインやイーサリアムなど。暗号資産は銀行等の第三者を介することなく、財産的価値をやり取りすることが可能な仕組みとして、高い注目を集めている。「交換所」や「取引所」事業者(暗号資産交換業者)から入手換金でき、暗号資産交換業は金融庁・財務局の登録を要す。

3. 暗号資産は、国家やその中央銀行によって発行された、法定通貨ではない。また、裏付け資産を持っていないことなどから、利用者の需給関係などのさまざまな要因によって、暗号資産の価格が大きく変動する傾向にある点には注意が必要。

4. 暗号資産に関する詐欺などの事例も数多く報告されているので、注意が必要。詳しくは、金融庁・消費者庁・警察庁による「暗号資産に関するトラブルにご注意ください」にある。

＊暗号資産の利用者のみなさまへ

https://fsa.go.jp/policy/virtual_currency/index.html...

暗号資産(仮想通貨)について

1. 2020年には、米国の大手企業がビットコイン決済を導入、2021年前半にはカナダでビットコインETFが承認された。

米国では暗号資産取引所の大手であるコインベースが上場を果たす等、暗号資産業界では注目すべきイベントが続いている。

2. 社会のデジタル化が進む中、暗号資産を支える技術であるブロックチェーンは、データの改竄防止、正当性を担保する手段として、広く活用が検討されている。

暗号資産の仕組みを理解することは、新たな投資先を検討するだけでなく、日々変化していく社会を知ることにもつながる。

3. 暗号資産(仮想通貨)の定義。

日本では、2017年4月に施行された「改正資金決済法」により、暗号資産(仮想通貨)の法的な定義が明確となり、円など各国通貨との売買に関するルールが定められた。

4. 暗号資産は「ブロックチェーンBC」によって取引の正当性が検証される。BCとは、暗号資産の取引データがまとめられた「ブロック」が鎖のようにつなぎ合わされた分散型データベースのこと。

このデータベースを世界中に散らばっているコンピューターが検証し、取引を中央管理者なしに検証・承認している。世界中で分散管理されていることから、悪意ある第三者がデータを改竄しようとしても直ぐに判明。またビットコインでは、データ改竄には大量の計算が必要となるため、不正を行う労力に見合わない。

5. 暗号資産を発行する代表的な方法としては「マイニング」がある。マイニングとはブロックを生成する作業のことで、マイニングを行う人のことをマイナー（採掘者）と呼ぶ。

マイナーがマイニングを行うことで、BCが正常に稼働し、不正なども検証されます。

マイナーはマイニングを行なったインセンティブとして暗号資産を受け取ることができる。

6. 基本用語:

- 暗号資産 (Crypto Currency: クリプトカレンシー)
- BC (Block Chain: ブロックチェーン)
- マイニング (Mining)
- DeFi (Decentralized Finance: 分散型金融)
- DAO: Decentralized Autonomous Organization、分散型自律組織
- NFT (Non-Fungible Token: ノンファンジブルトークン)



暗号資産の用語

- Crypto asset 暗号資産
- Crypto currency 仮想通貨
- Bitcoin ビットコイン
- Block chain 分散型台帳
- Mining 採掘
- Defi:Decentralized finance 分散型金融
- NFT:Non-Fungible Token 非代替性トークン
- Dao:Decentralized Autonomous Organization 自律分散型組織

暗号資産取引所ガイド編集部監修

[illegible]

NFTについて

1. NFT「Non-Fungible Token」で「非代替性トークン」という意味。「仮想通貨」は「代替性トークン(FT)」。

非代替性は「替えが効かない、唯一無二の」という意味で、逆に代替性は「替えが効く」ということ。非代替性があるものの

例・ピカソが描いた絵の「原画」・「直筆サイン入り」の本。

2. トークンは、ブロックチェーン技術を使用して発行した「暗号資産」の総称。NFTも仮想通貨もBCを利用して発行しているため、広義では「トークン」。

まとめると、NFTとは「替えが効かない唯一無二であること」を「ブロックチェーン技術を利用して証明」する技術。

3. NFTが注目される理由/できることとは、・デジタル資産の所有者を明確にできるようになる
・デジタル資産の希少性を担保できる・話題性が高く「投機商品」としても注目されている。

4. NFTが注目される理由 1) デジタル資産の所有者を明確にできるようになる 2) デジタル資産の希少性を担保できる 3) 話題性が高く「NFT=投資商品」としても注目されている。

5. NFTの本質的な価値は、革新的、売買も簡単 という2条件が揃っているため、コレクターだけでなくNFTを投資商品としてみなす投資家も増加。次は、NFTの市場規模がどれくらい大きくなってきたのか、「具体的な金額」とともに確認。

6. 年々NFT市場は拡大してきている。NFTの始まりは2017年。当時の市場規模は約3000万ドル(約33億円)程度が、大きな盛り上がりを見せた2021年では約7億1000万ドル(約710億円)と「20倍以上」に市場拡大した。

NFT MARKET CAPITALIZATION



NFTの例1

META ALL-STARS

VisionExploreStoryNewsGet Updated



Available

MAO ASADA #009

浅田真央、感謝を込めたサンクスツアー Ver 9.0

浅田真央NFTコレクションが登場！現役引退後の2018年から3年間に渡って、これまで応援してくださった沢山の方々に感謝の滑りを届けたいと日本全国を回ってきた「浅田真央サンクスツアー」。2021年ファイナル公演の写真から、特に気に入っている写真を、ご本人が厳選！NFTという形で、再び全国へ、そして世界へ感謝を届けていく。

Current Price

5,000 JPY ≈ 40 USD

Start

June 09, 2022 at 18:00 JST

Buy Now

日本語

wo

NFTの例2

META ALL-STARS

VisionExploreStoryNewsGet Updated

StoryExplore More >



Top Story | 2022.5.25
浅田真央、META ALL STARSデビュー



Story | 2022.3.22
新庄剛志 × レスリー・キー 特別企画

日本語

wo

Discover, collect, and sell extraordinary NFTs

OpenSea is the world's first and largest NFT marketplace

Explore

Create

[Learn more about OpenSea](#)



Peripheral illusion
WorldofWomen



Discover, collect, and sell extraordinary NFTs

on the world's first & largest NFT marketplace

Explore

Create

[Get featured on the homepage](#)



Live in Dreams
liunic

1. NFT (Non-Fungible Token: 非代替性トークン): ブロックチェーン技術を活用した改竄と複製が不可能なデジタルな証明書(トークン)。NFTを有効に活用すれば、例えば、個人対個人を含むパーティ間でのデジタル資産の交換もスムーズに行うことができる。NFTは、トレーサビリティの観点でも注目されており、サプライチェーンの中でデジタル資産の来歴を管理・可視化することで付加価値を生む、リユース市場などで原作者に還元する仕組みを構築するなど、さまざまな活用が期待される。

2. 現時点では、NFTアートとしての活用で注目を集めているが、「NFTアート＝NFT」という誤認ではない。NFTアートなど活用の進んだ分野では、NFTには所有権を証明する機能や複製防止機能がある、またはNFTはデジタル資産のオリジナルを証明する技術である、といった誤認からくる訴訟リスク等に代表される、法的なリスクも見え始めている。「メタバースのビジネス利用に関する日本企業1,000社調査」概要

- <https://www.pwc.com/.../thoug.../nft-business-survey.html...>

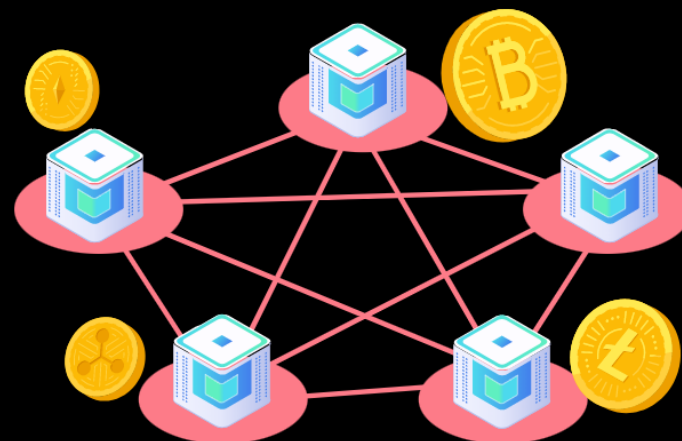
Block Chain

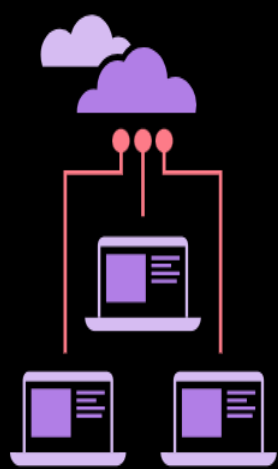
1. ブロックチェーンは”Web3.0”あるいは”価値のInternet”とも呼ばれ、社会的な課題やビジネスの課題解決に役立つ有望な技術。
2. ビットコインのような金融領域の技術だけでなく、さまざまな応用ができる。ブロックチェーンの技術を正しく理解し、社会に及ぼす影響について。

ブロックチェーン技術とは情報通信ネットワーク上にある端末同士を直接接続して、取引記録を暗号技術を用いて分散的に処理・記録するデータベースの一種です。「ビットコイン」等の暗号資産に用いられている基盤技術です。

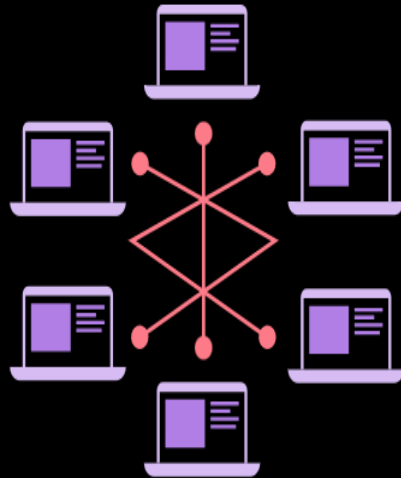
インターネットの世界は、 ブロックチェーン技術を利用した 「分散型」の時代へ

インターネットの流れの中で、新たに誕生した「ブロックチェーン技術」は、さらなる研究開発が求められる重要なテクノロジーの1つです。インターネットの成長にともない開発されてきた「アプリ」は、Web3.0へと移行するにつれて、ブロックチェーンを利用した「分散型アプリケーション(DApps)」へと進化するとも言われています。GAFAMなどの大手企業を中心として世界中に拡大したインターネットは、現在「ブロックチェーン技術」に基づいた「分散型」の時代へと移行しつつあります。





Apps



DApps

ブロックチェーンは 世界を変えられる革新的な技術

ブロックチェーンは暗号資産ビットコイン（Bitcoin）の普及によって世界中の人々に知られることになりました。ブロックチェーンのスマートコントラクトの技術によって、これまで紙ベースで行っていた契約は、ブロックチェーンでの契約に置き換えることも可能になりました。管理者のいない分散型システムであるブロックチェーンの仕組みは、暗号資産だけでなく、NFTなどの商品取引やインフラなど幅広い分野へ導入が進んでいます。急成長を続けるブロックチェーンの技術は、企業の決済サービスの運用など将来さまざまなサービスにつながることが期待されています。



THE NEW CONTEXT CONFERENCE 2022 "web3 Summer Gathering"

Meta Quest 2

何百ものヒットゲーム、
他では得られない体験、
成長を続けるコミュニティが、
Meta Quest 2であなたを
待っています。

最低価格: **¥37,180**



参加
無料

今すぐに知っておきたいメタバースの新常識

2022年6月23日(木)13:30~15:00

メタバース空間
が体験できる!

メタバース構築
方法がわかる!

マネタイズについ
ての話が聞ける!



主催

三井物産株式会社

monoAI technology株式会社

METaverse BUBBLE

2023年に訪れる
メタバースバブルで

NFT 地主戦略 WEBセミナー

少額投資から
先行者利益を得る
秘密を知る!!!

地主は儲かる
という当たり前の事実。

メタバースの土地を保有することで
“少額投資”で
「多大な先行者利益を得る方法」を
無料でお伝えします!!!



公式LINEから
今すぐ視聴予約

ENTRY!



2022年話題の最新投資法!

メタバースバブル
ついに到来?!

2022年に米大手銀行が
発表した「メタバースと金
融に関する」レポートによ
る経済圏は2030年まで
に8兆ドル(980兆円)
〜13兆ドル(1,593
兆円)まで成長し、ユーザ
は50億人に達すると予想
されており、
様々な大手
企業や投資
家も注目
し、今後も
成長するだ
ろうと言わ
れている。

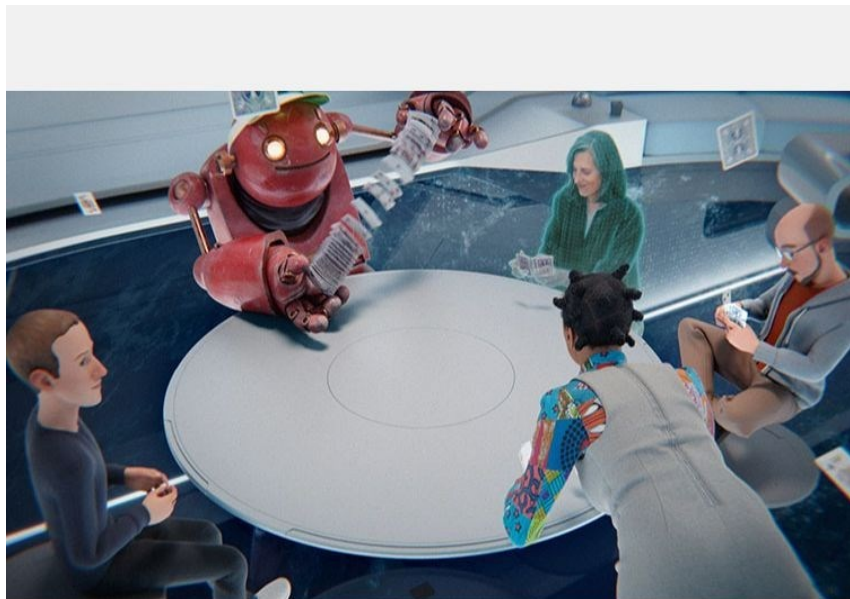


少額投資でもOK!
未経験でもNFT地
主になれるセミナー

「メタバースバブ
ルはわかったけ
ど、そもそもNF
Tって何?」と思
われてる方も多
い。そんな初心者
でも安心して取り
組める様に、始ま
ったのが「NFT
地主戦略WEBセ
ミナー」だ。
期間限定で無料開
催しているセミナ
ーのため、興味が
あるなら早めに受
講して欲しい。

メタバースで何を

1. メタバースの厳密定義はない。現実世界と別の新しい空間をメタバースと呼ぶこともあれば、現実世界と仮想世界を融合した空間を指すこともある。
2. 仮想空間を現実世界と同じように体験することができる「VR技術」の他、現実の画像に文字や映像情報を重ねて表示する「拡張現実 (AR = Augmented Reality) 技術」などが用いられる。
3. 仮想の空間で楽しむオンラインゲームは広く知られているが、ゲームには基本的にシナリオがあるのに対し、メタバースはコミュニケーションのための空間。メタバースの技術は、VRゴーグルや「ヘッドマウントディスプレイ」という装置を頭に着けて、自分のお気に入りのアバターで仮想空間に入り込むことが特徴。
4. 「NFT (非代替性トークン)」技術が組み合わさり、仮想空間で「お金」(暗号資産 = 仮想通貨) がやりとりできるようになったことで、メタバースは急速に脚光を浴びるようになった。NFTとは、画像や動画、音楽などを作成した日付や識別番号、所有者の履歴といった情報を改竄したり、コピーしたりできないように記録する技術で、デジタルデータにつける「証明書」。



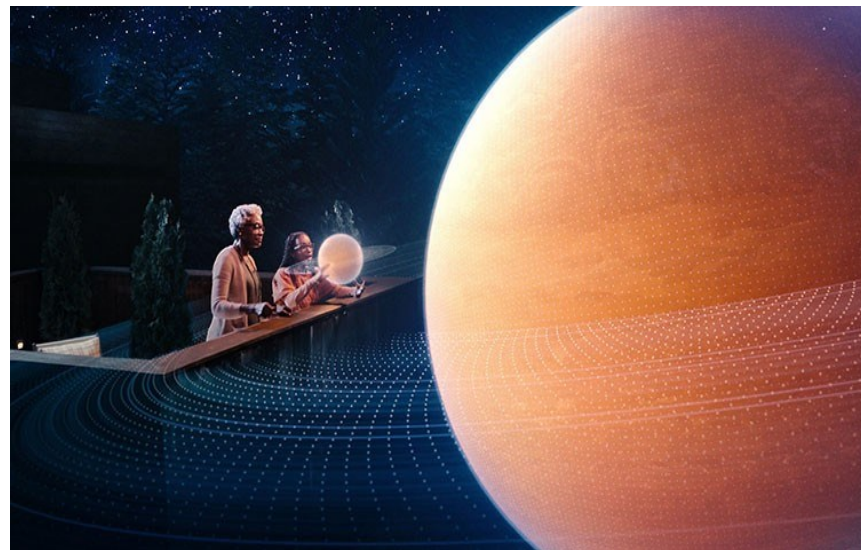
アバター



コントローラー



VRゴーグル、VRゴーグルや「ヘッドマウントディスプレイ」



閑話休題2

1. 「メタバースのビジネス利用に関する日本企業1,000社調査」概要

<https://www.pwc.com/.../thoug.../nft-business-survey.html...>

2. 日本逆転の二つの必殺技術

1) web3.0での勝機は十分

<https://ameblo.jp/itaoki/entry-12745854109.html>

2) 量子技術:

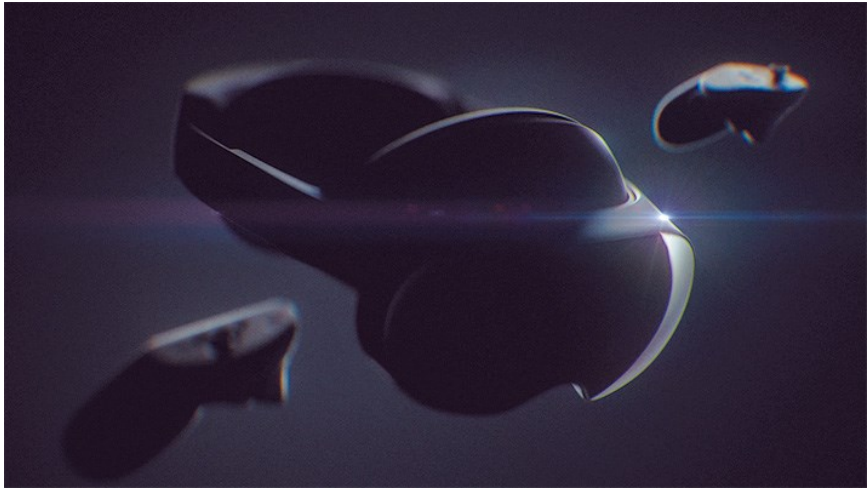
<https://business.nikkei.com/atcl/gen/19/00472/062000002/>

メタバースの近未来トピックス

2022年～

進化するVRデバイス次世代ヘッドセット
「Project Cambria」に続くのは？

今年メタ社から次世代オールインワンVRデバイス「Project Cambria」(写真左)が発売予定。AppleやGoogleも次世代のXRデバイスを準備中との報道もあり、メガネ型やコンタクトレンズ型のデバイスなども出揃う2030年頃が普及に向けた分岐点となる。



ゲームプラットフォーム「The Sandbox」上に
近未来都市「Oasis TOKYO」誕生
仮想通貨取引所のコインチェックとメタバース
の活用を推進するThe Sandboxによる2035
年の近未来都市「Oasis TOKYO」を制作す
るプロジェクトがスタート。様々な分野のアー
ティストとファンとの交流やメタバース×NFT
のコミュニティー拠点となる。



2025年～

万博に先駆けて「バーチャル大阪」が誕生。リアルとバーチャルをつなぐ「サイバー万博(仮称)」開催へ

実在する都市と相互に連携する都市連動型メタバース「バーチャル大阪」が昨年末にオープンした。万博会場とは別のプログラムをオンライン空間上で展開する「サイバー万博(仮称)」についても検討を進めており、開催後もレガシーとして自走できるプラットフォームを目指す。

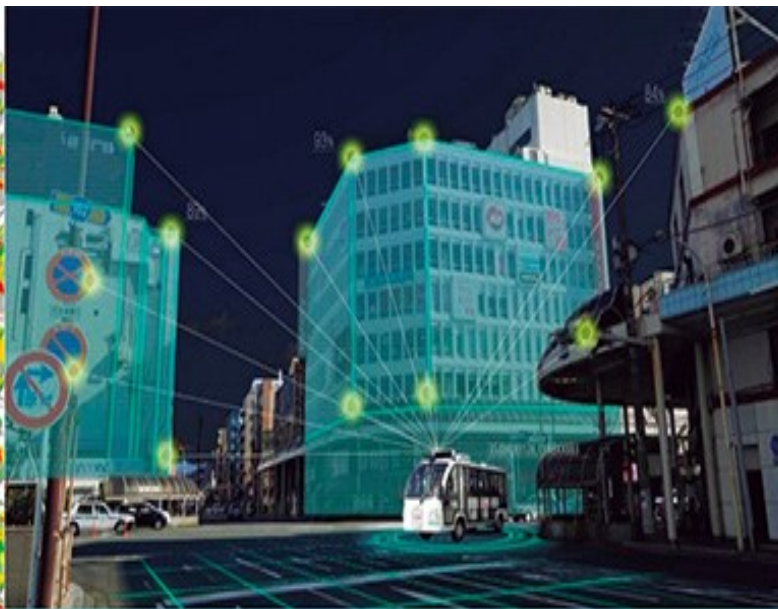
「バーチャル大阪」



2030年

全国56都市の3D都市モデルのオープンデータ化で日本のメタバース化が加速する！

国土交通省が進める「Project PLATEAU」では全国50都市以上の3D都市モデルの整備が始まっている。スマートシティーやデジタルツインなどの活用が期待されるが、オープンデータプロジェクトでもあるため、メタバースにつながる全く新しい活用事例も出てきそう。



2040年に向けた「12の未来シナリオ」

12の未来について、2040年に向け、現行の延長線上にある「おそらく起こる未来」と、様々な課題が解決された「より望ましい未来」、「より望ましい未来」を実現するための指針を示します。

人間拡張社会の未来 (Future_of_Augmented_Society)	都市とモビリティの未来 (Future_of_City_and_Mobility)	循環型経済の未来 (Future_of_Circular_Economy)
ものづくりの未来 (Future_of_Manufacturing)	エネルギーの未来 (Future_of_Energy)	フードエコシステムの未来 (Future_of_Food_Ecosystem)
ヘルスケアの未来 (Future_of_Healthcare)	死の未来 (Future_of_Death)	メディアとエンターテインメントの未来 (Future_of_Media_and_Entertainment)
信頼の未来 (Future_of_Trusted_Info_and_Communication)	イノベーションエコシステムの未来 (Future_of_Innovation_Ecosystem)	ウィズ・アフターコロナの未来 (With/After_COVID-19_Social_System)

2050年～

2050年までに身体、脳、空間、時間の制約からの解放を目指す「ムーンショット目標1」
少子高齢化の進展により、生産年齢人口の減少が問題となる日本。身体能力、時間や距離といった制約を技術的に解決し、アバターの活用によってネットワークを介した国際的なコラボレーションを可能にするプラットフォームを作る計画が進んでいる。



空間、時間の制約からの解放

身体の制約からの解放

脳の制約からの解放





バーチャルイベント

出展社情報・セミナー・展示

イベント概要

C-CON METAVERSE EXPO 2022 SUMMER

シーコン・メタバースEXPO2022 SUMMER

2022 7/4 MON.-5 TUE.

[お申込みはこちら ▶](#)

2022.06.28 (Tue.) 12:00~13:00

経営者、新規事業責任者、SDGs・CSR関連部署向け / 参加費無料

ソ/プロ ONLINE Seminar powered by CIRCULATION

Web3×NFT× メタバース

新規事業担当者のための注目トレンドビジネス活用解説



speaker

小林 慎和 氏

株式会社bajji ファウンダーCEO
ビジネス・ブレークスルー大学
ITソリューション学科長 教授



speaker

村田 拓紀

株式会社サーキュレーション
プロシェアリング本部
FLEXY部マネジャー



特別講演

~Metaverse for Business~

salesforce

メタバース、 ビジネスでどう使う？



加藤 直人氏
クラスター株式会社



長田 新子氏
一般社団法人渋谷未来デザイン



豊田 啓介氏
東京大学生産技術研究所特任教授

6/29(水) - 30(木) IT・情報システム部門向けイベント

VR・AR・MR 技術が一堂に集結！
日本最大*のXR 技術に特化した展示会

第2回 **XR総合展 夏**

2022年 6/29(水)～7/1(金) 東京ビッグサイト (東展示棟)

無料

[招待券を申込む](#)

このようなお悩みはありませんか？



- ☒ VR / AR / MR の活用方法について相談や依頼できる会社を探したい
- ☒ 属人的に進めている技術教育や遠隔作業を効率的に行いたい
- ☒ デジタルツインの活用に興味はあるが、実際の現場ではどのような利用できそうかわからない
- ☒ メタバースはバズワードだが、実際に体験してみないと自社でどのように活用できるか想像が難しい
- ☒ 新しいエンターテインメントの形をXR 技術を用いてチャレンジしたい

製造・建設・インフラ・不動産関係



「VR や AR といった XR 技術の導入を考えているが何から手を付けたら良いかわからない」という方にとって、そのお悩みを解決できる絶好の場です。本展では、ヘッドマウントディスプレイといったXR技術の導入に不可欠なハードウェアから、運用のために必要なプラットフォームやコンテンツ開発まで、一度に数社のサービスを比較検討することができ、細かいお悩みもその場で出展社に相談することができます。併催セミナーではデジタルツインの最新事例を学ぶこともできます。

- ご静聴有難う御座いました。
- 未来はメタバースの世界で



